

## 第6章 国士舘大学教職支援室及び楓教育会

### 第1節 教職支援室の活動

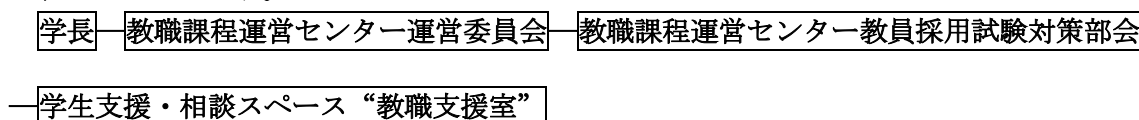
国士舘大学 ([国士舘大学 \(kokushikan.ac.jp\)](http://kokushikan.ac.jp)) の教職支援室 (以下、教職支援室とする) は、教職志望の学生支援を目的として、教職課程運営センターのもとに、2014 (平成26) 年4月、世田谷・多摩・町田各キャンパスに開設され、教職支援アドバイザーが配置されています。また、「教職実践演習」を担当する講師として指導や支援ができるようになり、9年目を迎えます。

教職支援室では、小中学校や高等学校の校長等経験者の先生たちが、教職支援アドバイザーとして教員を目指すすべての学生の質問・相談に応じ、教員採用に向けてサポートを行います。

主な利用内容は、進路や勉強方法に関する相談/教育実習に関する相談、小論文・志願書添削、面接練習、模擬授業等、自習室として利用されています。教員養成の資質向上については、[教職支援室/教職課程/キャリア・就職 | 国士舘大学 \(kokushikan.ac.jp\)](http://kokushikan.ac.jp) (令和4年1月25日) を参照ください。

#### 1 教職支援室の活動内容

教職支援室の活動について、2016 (平成28) 年2月25日の資料によれば、組織図として、以下のとおり、示されています。



次に、教職支援アドバイザー内規について、以下のとおり、示されています。

(業務)

第4条 教職支援アドバイザーは、次の業務を行う。

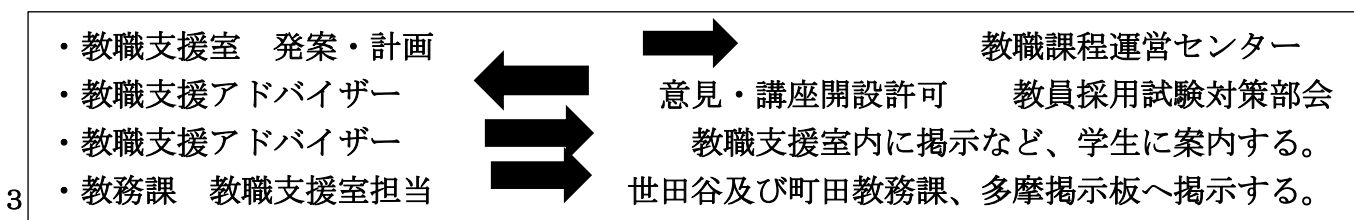
- (1) 教員採用に関する試験対策支援
- (2) 教員採用面接試験対策と指導
- (3) 教員採用に関する教材作成と添削等指導
- (4) 教員採用に関する相談及び情報提供
- (5) 教職支援アドバイザーに関する各種情報提供
- (6) 教育実習に関する協力
- (7) その他、教職支援に関すること

2 専門部会は、前項(1)～(7)のことについて統括し、次の業務を行う。

- (1) 教職支援方針の策定
- (2) 年度末若しくは必要ある場合に、活動計画、活動内容を教職課程運営センター運営委員会 (以下、「運営委員会」という。) に報告する。

#### 2 教職支援アドバイザーによる講座開設までの流れ

「教職支援アドバイザーによる講座開設までの流れ (発案・計画・承認)」及び「学生への周知」について、以下のとおり、示されています。



- (1) 総務
  - ① 教職支援室全般の総括－教務課との連絡調整
  - ② 教職支援室拡大会議の進行（教務課と連携）
  - ③ 必要物品のとりまとめ・予算要望
- (2) 支援室利用状況のまとめと報告  
各支援室の月ごとの来室者数などの利用状況のまとめと教務課への報告、資料のファイリング
- (3) 教員採用試験受験対策ガイダンス（新設）  
9月に設定：令和5年度教採対策ガイダンス。主に3年生対象
- (4) 面接練習・研修会  
実施要項作成、教務課と連携して募集事務、担当グループ編成、資料作成等、当日の司会進行
- (5) 赴任前実践力養成講座  
令和4年度教員採用試験合格者、臨時的任用、非常勤講師等対象。即戦力に向けた実務的な指導。
- (6) 教育実習視察
- (7) 教職課程ガイダンスへの出席

#### 4 教職支援室の事業内容

①第2回面接研修会	令和4年 6月18日（土）	世田谷校舎
②第3回面接研修会	令和4年 7月23日（土）	世田谷校舎
③第4回面接研修会	令和4年 8月 6日（土）	世田谷校舎
④赴任前実践力養成講座	令和4年12月17日（土）	世田谷校舎
⑤第1回面接研修会	令和5年 2月25日（土）	世田谷校舎
春期集中講座8/9～9/16 秋期集中講座2/8～3/31		
令和4年度		
9月教員採用選考試験対策ガイダンス		

教員採用試験面接・研修会は、教職課程運営センターと楓教育会の共催事業として取り組まれています。

学生の皆さん、困ったり、悩んだりしてしまわれましたら、ぜひ、教職支援室に相談してください。

相談項目

- 1
- 2
- 3
- 4

## 第2節 国士館大学楓教育会

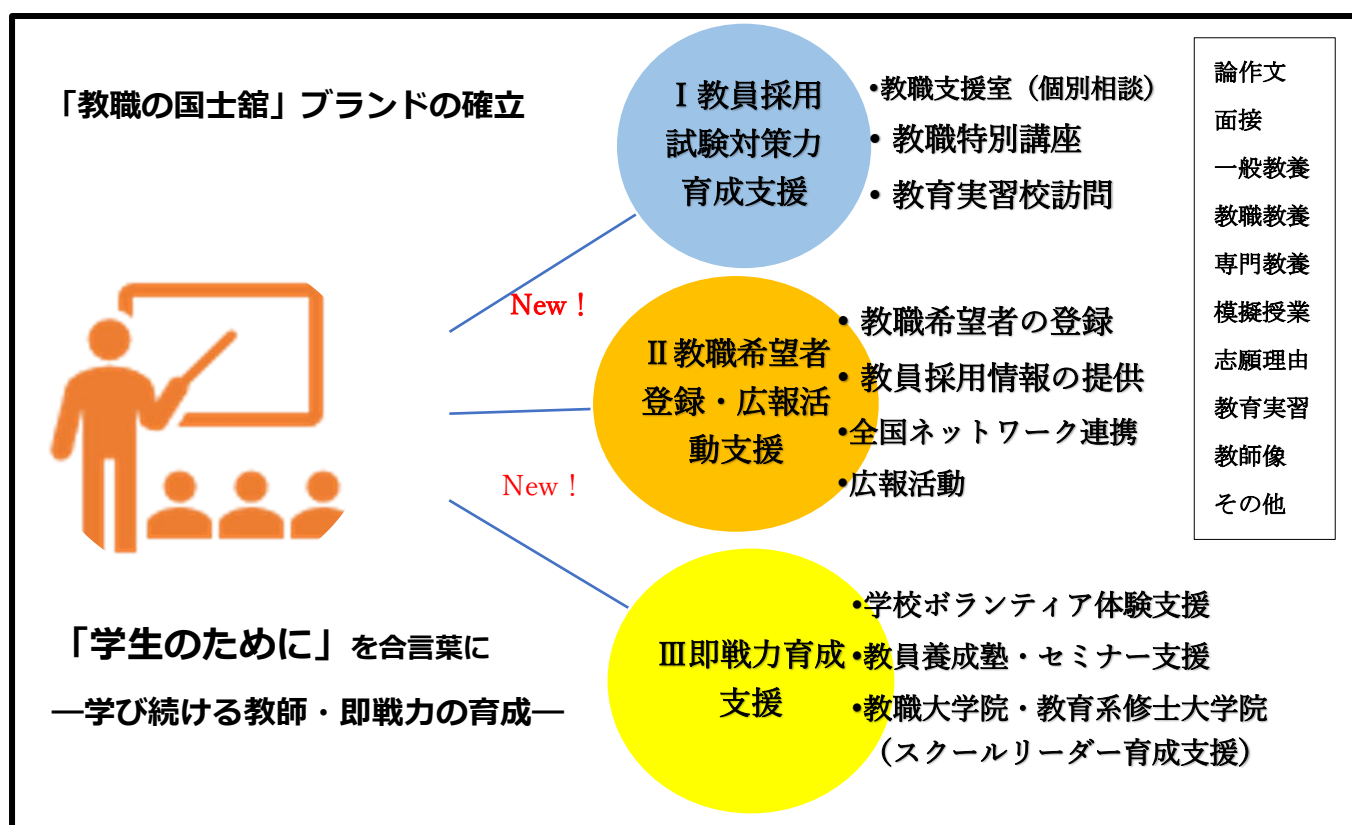
### 1 国士館大学楓教育会の歴史

国士館大学の楓教育会について述べます。国士館大学の創立者である柴田徳次郎先生は、1917（大正6年）11月「活学を講ず」を宣言され、教育理念として「誠意・勤労・見識・気魄」の四徳目を掲げられ、教職教育を人材養成の一つとして重視し「教職の国士館」と位置づけられました。国士館大学楓教育会は、この開学の精神に賛同し、1987（昭和62）年より、東京都教職員の一期生の方々を中心に「東京楓会」として「学生のために」を合言葉に「教員採用選考試験」対策の勉強会を始めました。学生や卒業生一人一人の教職への夢を実現させるためには、学校現場における指導力（即戦力）を高めることが合格できる鍵であるとして、教職課程の講座や教員採用選考試験対策の相談や面接指導に関わりを持ち多くの成果をあげられたとのことです。次第に、全国の学校現場で活躍されている卒業生から、全国組織にして欲しいとの要望が寄せられ、2003（平成15）年12月6日に「楓教育会」として創立された。

2014（平成26）年、教職課程運営センター運営委員会のもとに教職支援室が開設され、面接練習・研修会事業などの共催団体として参加しています。これもひとえに国士館大学及び同窓会のご理解ご支援の賜物と感謝申し上げます。近年は、教職希望者登録や臨時任用や講師などの教員募集、学校ボランティア体験校・教育実習校等の情報提供にも参加できるようになりました。

今後は、卒業生として、教師になりたいという学生の希望が実現できるよう、学校現場での体験を生かした教員採用選考試験合格までの学び方などを、教職をめざす学生や卒業生に伝え、サポートしていければと願い活動しています。

### 2 楓教育会グランドデザイン



国士館大学「楓教育会」グランド・デザイン（令和元年6月総会資料より、一部引用）

国士館大学楓教育会 HP [教員採用選考試験 | 教職の国士館を推進する楓教育会 \(kokushikan-kaedekyoikukai.com\)](http://kokushikan-kaedekyoikukai.com)